



科学技術人材育成費補助事業
女性研究者研究活動支援事業（一般型）平成25年度-
27年度 活動報告書
2-5.女子学生の博士課程進学者を増加させる取組

メタデータ	言語: jpn 出版者: 室蘭工業大学男女共同参画推進室 公開日: 2017-08-22 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10258/00009430

2-5-1 学生向けセミナー

男女共同参画推進のための学生セミナー

楽しく生きる方法 —いち女性研究者の例—

日 時：平成 25 年 10 月 31 日（木） 14：35～15：35

場 所：教育・研究 3 号館 N101 室

講 師：上妻 馨梨 氏（広島大学大学院理学研究科附属植物遺伝子保管実験施設 特任助教）

このセミナーは、本学の男女共同参画推進の年間事業計画に従い、男女共同参画に対する本学学生の意識改革のための啓発活動として、女性研究者によるロールモデル情報の提供を目的に、広島大学大学院理学研究科 講師 上妻馨梨氏をお招きし、12名の学生が参加しました。本学男女共同参画推進室の関室員から、挨拶及び本学生セミナーの主旨が説明された後、上妻氏から「楽しく生きる方法」と題して、本学での学生時代から現在に至るまでの経緯や現在の仕事、海外生活の楽しさや結婚後の家庭生活との両立などについて講演されました。

参加者の学生は熱心に聴講し、積極的な質疑・応答も出るなど、充実したセミナーとなりました。



男女共同参画推進のための学生セミナー

楽しく生きる方法

— いち女性研究者の例 —

講師：上妻 馨梨 特任助教
（広島大学大学院理学研究科
附属植物遺伝子保管実験施設）

日時：平成 25 年 10 月 31 日（木）
14：35～15：35

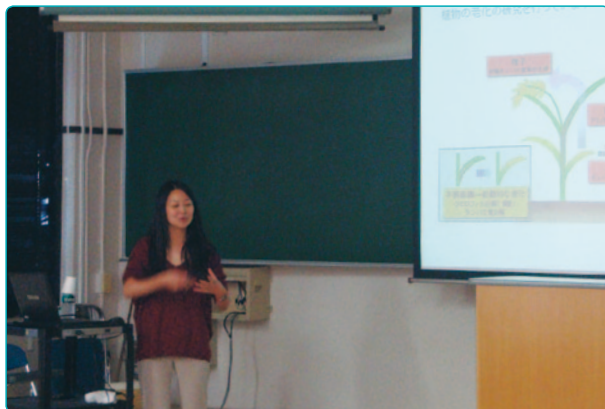
場所：教育・研究 3 号館 N101 室

本学応用化学科を卒業の後、海外での研究員を経て、広島大学で若手研究者として活躍しておられる先輩に、研究者を目指したきっかけや、海外での経験、大学や研究所における研究の環境などについてお話をさせていただきます。

みなさんの将来を考えるきっかけづくりのために、ぜひご参加ください。

連絡先：男女共同参画推進室
くらし環境系領域（応用理化学）
関 千草（0143-46-5751）
10月31日まで掲示

学生向けセミナー



男女共同参画推進のための学生セミナー アンケート（H25. 10. 31実施）

本アンケートの結果は、本学における男女共同参画の推進に活用する他、学生の就職及びキャリアデザインに関する資料として、キャリア・サポート・センターへ提供します。

1) 学科・専攻及び年次、2) 選択肢 e) の下線部、5) 及び7) については記入いただき、1) 性別、2)、3)、4) 及び6) については選択肢を○で囲んでください。

1) あなたの学科・専攻、年次及び性別についてお答えください。

_____ (学科・専攻) _____ 年次

性別 a) 女 b) 男

2) 現在の進路希望についてお答えください。

- a) 大学、研究機関等における研究職 c) 大学、研究機関等以外における研究職
c) 修士課程または博士課程への進学 d) 未定
e) 研究職以外の職種（差し支え無い範囲で具体的に記入してください）

3) このようなキャリアデザインに関するセミナーへの参加回数は？

- a) 今回が初めて b) 2回目 c) 3回目 d) 4回目以上

4) セミナーを聴講する年次はいつがいいですか？

- a) 入学してすぐの1年次
b) 就職活動が近付いた年次（学部3年や修士1年）
c) 全ての年次

5) セミナーの開催は年何回程度がいいですか？また、実施時期はいつがいいですか？

_____回 _____月頃

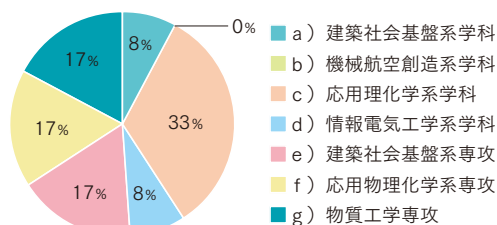
6) セミナーの内容で興味があるものは何ですか？（複数回答可）

- a) 進路を決めた理由 b) 就職活動の内容 c) 就職してからの活躍
d) 職場の環境 e) 研究者としての心構え f) 結婚・子育てとの両立
g) 他大学の学生の状況
h) その他 ()

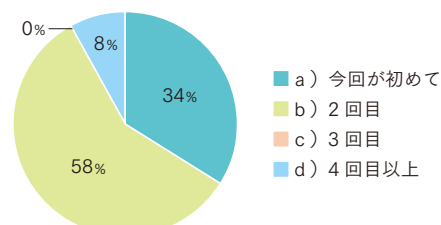
7) その他、ご意見・ご感想がありましたら、記入してください。

● アンケート結果

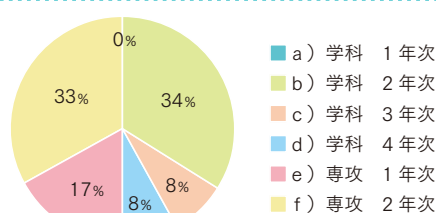
● 学 科



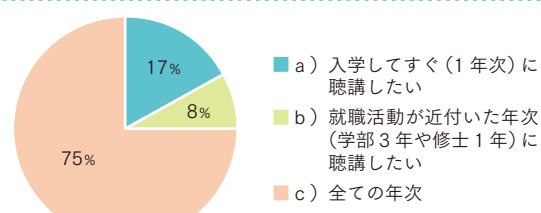
● セミナーへの参加回数



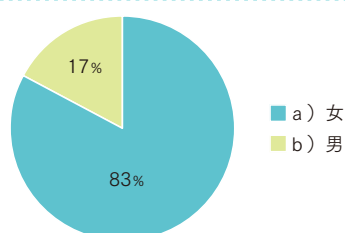
● 年 次



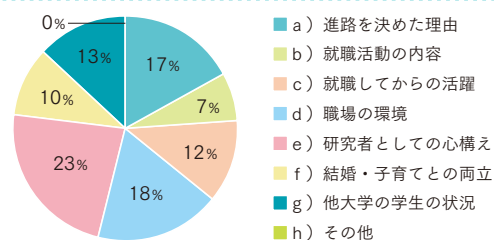
● セミナーを聴講する時期



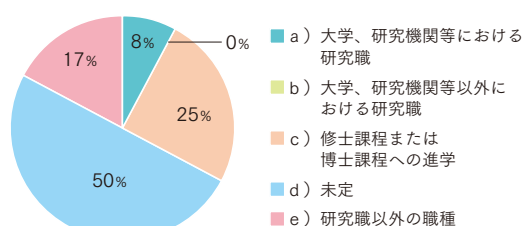
● 性 別



● セミナーの内容で興味があるもの



● 進路希望



● ご意見・ご感想

・面白かったです。

学生向けセミナー

キャリア形成のためのランチセミナー第1回

大学院で身につけたことは仕事と子育てにどう生かされているか？

日 時：平成26年6月4日（水） 12:00～12:45

場 所：室蘭工業大学 A317室

講 師：長堀 紀子 氏（経済産業省北海道経済産業局地域経済部バイオ産業課課長補佐）

キャリア形成のためのランチセミナー第1回「大学院で身につけたことは仕事と子育てにどう生かされているか？」開催しました。学生向けのキャリア形成セミナーは、今年度からは講義時間と重ならないようにランチセミナーにしました（今回のお弁当はアスコットのハンバーグ弁当でした）。第1回として、北海道経済産業局地域経済部バイオ産業課課長補佐の長堀紀子博士に講演していただきました。宣伝の甲斐もあり受講者は倍増し、35セミナーの様子は翌日の北海道新聞朝刊27面のほか、6月22日の室蘭民報でも紹介されました。



キャリア形成のための
ランチセミナー 第1回

男女共同参画推進室
Office for Promotion of Gender Equality

女性研究者
支援ユニット
Unit for Female Researchers

大学院で身につけたことは 仕事と子育てにどう生かされているか？

講 師：長堀 紀子 博士（理学）

経済産業省北海道経済産業局地域経済部バイオ産業課課長補佐

1993年埼玉県立浦和第一女子高校卒業、1997年北海道大学理学部卒業、2002年北海道大学大学院生物科学専攻博士課程修了。博士課程在学中に、米国ジョーンズ・ホプキンス大学生物学科に1年3ヶ月留学。北海道大学博士研究員、特任助教、を経て、2013年4月より北海道経済産業局勤務。研究開発支援、産業支援に携わる。子供は現在、8歳、5歳、3歳、の男の子3人。パートナーは新聞社勤務で育児休暇を取るなど、夫婦でワークライフバランスを模索＆実践中。



日 時：平成26年 **6月4日(水)** 12:00～12:45

場 所：室蘭工業大学 A317室

定 員：50名（定員になり次第締め切ります）

参加資格：室蘭工業大学 学部学生・大学院生

（男性の参加も可能です。学年は問いませんが応募多数の場合は学部3・4年生の女性を優先する場合があります。）

申込み締め切り：平成26年5月22日(木)



お申し込みはこちら！

氏名・学科（コース）・学年・E-mail

アドレスを連絡ください。

女性研究者支援ユニット（A331室）

TEL：0143-46-5194 / FAX：0143-46-5195

E-mail：ge_ufr@www.muroran-it.ac.jp

URL：http://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/



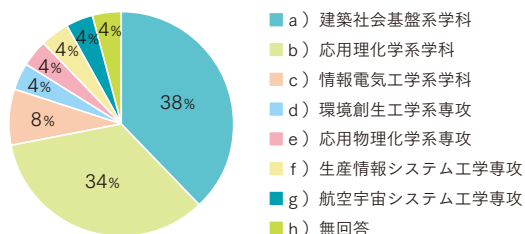
平成26年6月4日まで掲示



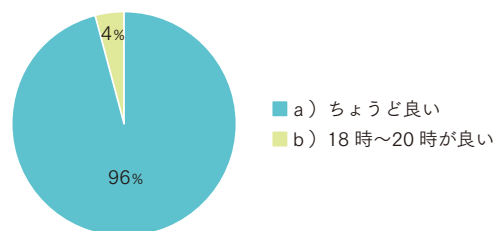
学生向けセミナー

● アンケート結果

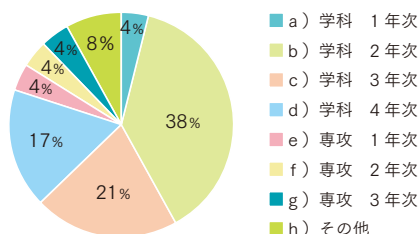
● 学科・専攻



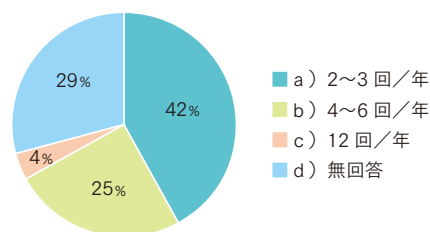
● 開催時間



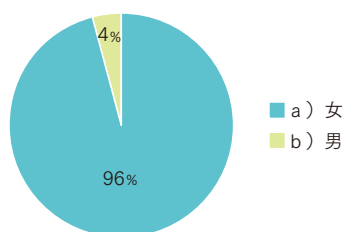
● 年 次



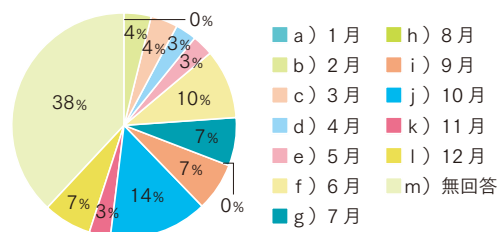
● 開催回数（年）



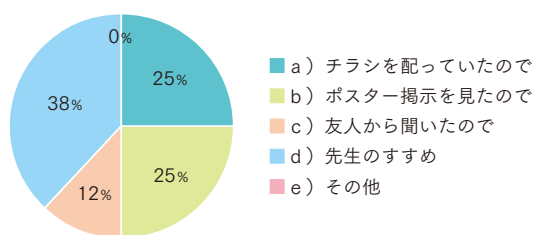
● 性 別



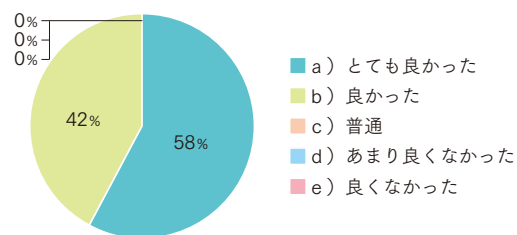
● 開催希望月



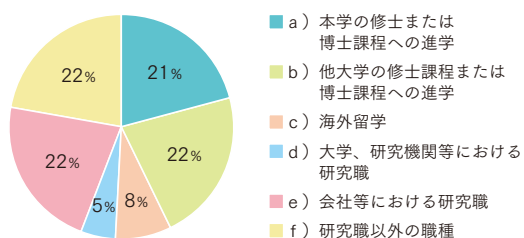
● セミナーを知った理由（全回答に対する%）



● 参加の感想



● 進路希望



● ご意見・ご感想

● 今後開催してほしいセミナー（呼んでほしい講師など）や気付いた点、改善すべき点、ご意見ご感想など、是非ご記入ください。

- ・ 女性建築士（学部2年）
- ・ ランチセミナーということで時間的にも参加しやすかったです。参考になるお話しをしていただけてとても良かったです。ありがとうございます。（学部2年）
- ・ 科学的態度が子育てに役立っているという考え方がとても面白いと思った。研究職にも興味があるが、将来はゼネコンや設計事務所で働きたいと考えているので、そういったところで働いている方の話も聞きたい。（できれば女性の）（学部2年）
- ・ ランチセミナーということで参加しやすかったです。子育てのことについて深く考えたことがなかったので、イメージがわきました。具体的な例をあげて結論だてていて分かりやすく興味を持てた。ハンバーグおいしかったです。（学部2年）
- ・ 子育てに科学的な考え方が生かせるということがわかってとても勉強になった。大学院に進んで勉強しようという気持ちが高まった。またこのようなセミナーがあったらまた参加したい。（学部2年）
- ・ 家庭と仕事、自分のことについて、うまくやっていく方法を、とてもわかりやすく教えてもらって良かったです。これからは「女性と理系」について知る機会を設けてもらえるとうれしいです。（学部2年）
- ・ これまで、大学院への進学について考えるときに、自分の仕事のことだけではなく、これからの人生についても考えなければならない、という不安もあり、あと2年後までにどうしようか、と悩んでいました。そこにこのようなセミナーが開かれるとうかがい喜んで申し込みさせていただきました。セミナーでは、長堀さんの大学院で身に付けられたことと仕事との関係、また、それ以外の仕事に必要なと思われることなどを聴くことができて進学を考える新たな材料になったと思います。また、子育てとの関連という女性ならではのテーマが興味深く、勉強になりました。お弁当も美味しく、有意義な時間になりました。ありがとうございました。（学部2年）
- ・ 子育てと仕事を両立するコツや考え方を教えていただけて、とても参考になりました。機会があればまた参加したいです。（学部3年）
- ・ 室工大のHPでの広報をしても良いと思います。HPを見てもメールアドレスなど書いてなかったので、家でメールしようと思っていたので少し困りました。（学部3年）
- ・ お弁当とてもおいしかったです。リラックスしてお話を聞くことができた点が良かったと思います。（学部3年）
- ・ おべんとうのサラダのマヨネーズが脂っこい気がした。あまり、夏場にたべたくないと思いました。「育児休暇と仕事について」気になります。（学部3年）
- ・ どうせ結婚して、子供産んだら仕事やめることになるんだから適当に就職しようと考えていたが、実際に子育てと仕事を両立している方の話を聞いて、自分の考えを見直してみようと思った。（学部3年）
- ・ 子育てと科学的思考の関連のお話は、男性ではなかなか女性ならではの視点であったので、大変興味をもてました。今後のご活躍を大変期待しております。（学部4年）



学生向けセミナー

キャリア形成のためのランチセミナー第2回

仕事に活かされている大学院時代の経験

日 時：平成 26 年 10 月 30 日（木） 12：00～12：45

場 所：室蘭工業大学 A250 室

講 師：佐藤 京子 氏（株式会社日建設プロジェクト開発部門）

第1回のアンケートで建築系の講師希望が複数寄せられたことを受けて、企画をすすめました。「仕事に活かされている大学院時代の経験」と題して、日建設プロジェクト開発部門ファシリティソリューション部佐藤京子氏に講演していただきました。会場はA250室で、学生参加者34名（うち10名が男子学生）、教職員11名の合計45名の参加があり、講演後も熱心な質問が続き、その後も何人もの学生がUFR（A331室）に資料を見に訪れました。セミナーの様子は翌日の室蘭民報朝刊15面で紹介されました（今回のお弁当はアスコットのタンドリーチキン弁当でした）。



キャリア形成のための
ランチセミナー 第2回

男女共同参画推進室
Office for Promotion of Gender Equality

女性研究者
支援ユニット
Unit for Female Researchers

仕事に活かされている 大学院時代の経験

講 師：佐藤 京子 氏

株式会社 日建設 プロジェクト開発部ファシリティソリューション部
1998年筑波大学附属高等学校卒業、2003年東京工業大学工学部建築学科卒業、2005年東京工業大学理工学研究科建築学専攻修士課程修了、株式会社日建設 バリューマネジメント部門入社。日建設プロジェクト・マネジメントへの出向を経て、日建設プロジェクト開発部門ファシリティソリューション部所属。建築関連のマネジメントコンサルティング業務、ホテル関連のプロジェクト・マネジメント業務に携わる。子供は現在5歳と0歳の男の子2人。パートナーは大学教員で週2日は保育園のお迎えを担当している。



日 時：平成26年 **10月30日(木)** 12：00～12：45
場 所：室蘭工業大学 A250室
定 員：50名（定員になり次第締め切ります）
参加資格：室蘭工業大学 学部学生・大学院生

（男性の参加も可能です。学年は問いませんが応募多数の場合は学部3・4年生の女性を優先する場合があります。）

申込み締め切り：平成26年10月23日(木)



お申し込みはこちら！

氏名・学科（コース）・学年・E-mail

アドレス を連絡ください。

女性研究者支援ユニット（A331室）

TEL：0143-46-5194 / FAX：0143-46-5195

E-mail：ge_ufr@www.muroran-it.ac.jp

URL：http://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/



平成26年10月30日まで掲示



2014年10月30日(木)

キャリア形成のためのランチセミナー 第2回 アンケート

キャリア形成のためのランチセミナーにご参加いただきありがとうございます。
今後のセミナー開催の参考にさせていただきますので、アンケートへのご協力をお願いいたします。

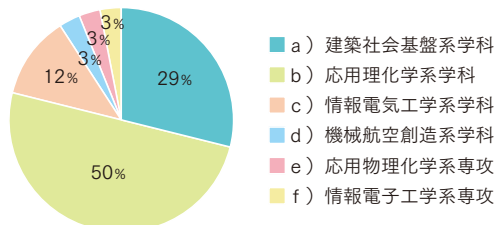
1. 学部 _____ 学科 _____
大学院 _____ 専攻 _____ 年次 _____ 男・女 _____
2. このセミナーは何で知りましたか(複数回答可)
a) ポスター掲示を見た b) 三角柱ポップを見た c) 友人から聞いた
d) 先生のすすめ e) WEB で見た f) その他 ()
3. 現在の進路希望についてお答えください(複数回答可)
a) 本学の修士課程または博士課程への進学 b) 他大学の修士課程または博士課程への進学
c) 外国留学 d) 大学、研究機関等における研究職 e) 会社等における研究職
f) 研究職以外の職種 ()
4. 開催時刻について
a) ちょうど良い
b) 望ましい時刻 (時 分 ～ 時 分)
5. 時間帯について
a) ランチタイムでよい
b) その他 (時 分 ～ 時 分 くらいが良い)
5. 開催回数と開催月について 年 回 月頃
6. 今回参加して
a) とても良かった b) 良かった c) 普通 d) あまり良くなかった e) 良くなかった
d) または e) の場合は 7. に具体的に記入をお願いします。
7. 今後開催してほしいセミナー(呼んで欲しい講師など)や気付いた点、改善すべき点、ご意見ご感想など、是非ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

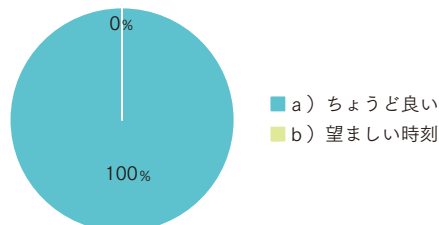
学生向けセミナー

● アンケート結果

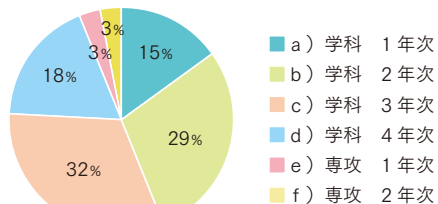
● 学科・専攻



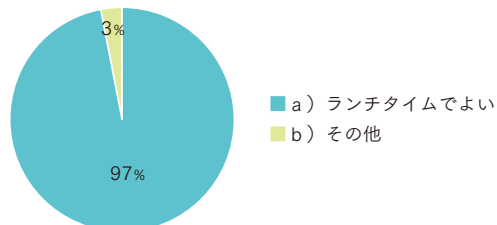
● 開催時間



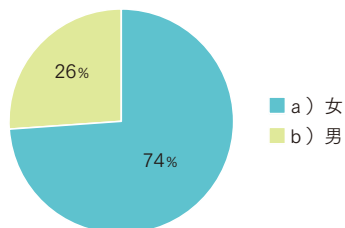
● 年 次



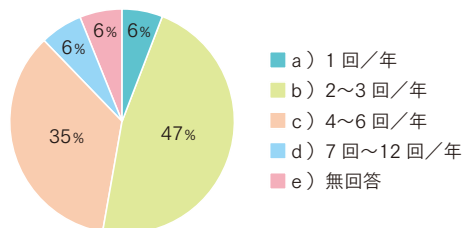
● 時間帯



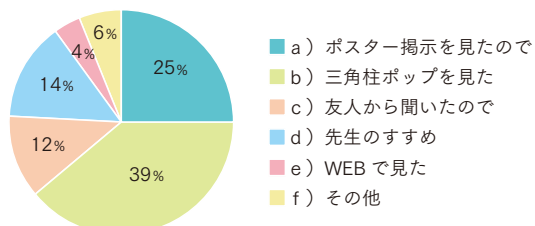
● 性 別



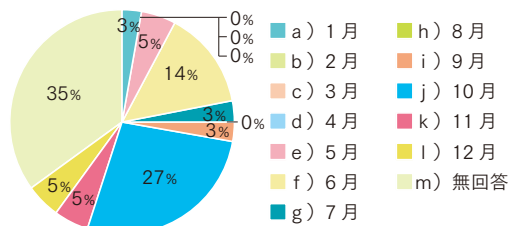
● 開催回数（年）



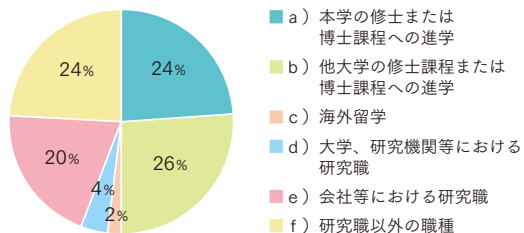
● セミナーを知った理由（全回答に対する%）



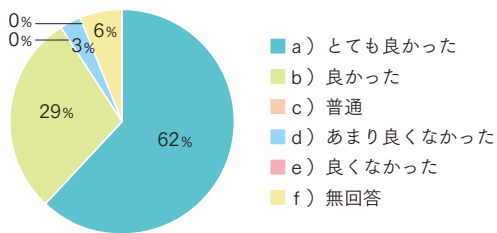
● 開催希望月



● 進路希望



● 参加の感想



● ご意見・ご感想

● 今後開催してほしいセミナー（呼んでほしい講師など）や気付いた点、改善すべき点、ご意見ご感想など、是非ご記入ください。

- ・公務員の女性技術者の方（学部1年）
- ・大学院に行くことの大切さを改めて知りました。（学部1年）
- ・自分で考える力をつけることの大切さとか、色々と人生のおしえとなるようなことを学べました。（学部1年）
- ・（意匠）設計で活躍されている方。室工出身で建築分野で活躍されている方。（学部2年）
- ・建築の方でこれからの道の参考になりました。（学部2年）
- ・印象に残ったのが、大学院の経験が社会人になって生かされているということです。これから社会に出る時に大学院は重要なつながりなのだと思います。（学部2年）
- ・これからの私の将来を見つめ直すことができました。進路の選択肢も増え、見方が変わりました。お弁当も美味しかったです。またこのような機会があったら参加したいです。（学部2年）
- ・同じ女性として、仕事と家庭の両立をされてる方のお話を聞いたのはとてもためになりました。また院での活動、研究が活かされているという話を聞いて、自分の進路についても少し考えさせられました。お弁当おいしかったです!!（学部2年）
- ・前回のランチセミナーに参加して、また参加したいと思ったのと今回、建築の方がいらっしやるときき、参加しました。貴重なお話しありがとうございました。特に育休のお話しはとても興味深かったです。次回もあれば参加したいです。（学部2年）
- ・2年後、大学院に進むかどうか迷っていたのですが、本日の講義で大学院では学部のINPUTをOUTPUTするための期間であり、また、その経験・スキルが社会人新人時代に生かされたとおっしゃっていて、学部では出来ない経験になるのかな、と感じ、これからの選択に生かしていきたいと思いました。女性としてワークライフ・バランスの話も不安な部分があったので、参考になりました。ありがとうございました。（学部2年）
- ・もう少し長い時間聞きたいです。（学部3年）
- ・今回、建築学科の方の講演会であり、お伺いしました。（学部3年）
- ・学部3年なので、今後の進路を考える良い機会となった。（学部3年）
- ・自分に関連する学問だったので良かったです。これからの進路について考えることができました。（学部3年）
- ・1回目のランチセミナーでは聞けなかった育休・産休についての詳細を知れてよかった。（学部3年）
- ・育産休をとる人が増えているのは事実ですが働く時間が短くなったことに対しての陰口、産・育休することによって、同僚に肩身のせまい思いをするというようなことをテレビやニュースで話題になってたりしますが、それを実感するようなことはありますか？（学部3年）
- ・今後、化学系やバイオ系、食品系の講師の方も呼んでいただきたいと思います。男性の育休取得も増えていると生の声がきけて良かったです。お弁当もいただけてありがたかったです。（学部3年）
- ・他学科ですが、とても社会人になったときのマネジメント（自分）が役に立つと思いました。普段生活していると、女性用トイレが少ないところや身体測定が女子だけお昼のみというところが気になり、他大学と比べてまだまだだという印象を受けます。タンドリーチキンが生焼けのものもあったので、ちょっと不快でした。（学部3年）
- ・女性は大変だなあと感じました。がんばってください。（学部4年）
- ・化学系の社会人、民間で働く室工出身研究者以外の人。室工から研究者になる人は少ないので、それ以外の人のお話を聞いた方が参考になると思います。講演の半分が他大学の研究室の話でした。もっと当時のキャリア設計、就職に対する考えまた、それに準備していたことなどを聞きたかった。大企業と中小企業でも女性に対する考え方は違うと思う。（修士2年）

学生向けセミナー

キャリア形成のためのランチセミナー第3回

プロフェッショナルとして自分らしく生きる

日 時：平成27年4月24日（金） 12：00～12：45

場 所：室蘭工業大学 A317室

講 師：福井 素子 氏（日本アイビーエム・ソリューション・サービス株式会社 代表取締役社長）

平成26年度は2回開催したランチセミナーは、27年度は3回開催となり、その第一弾が4月に開催されました。今回からは、北海道大学女性研究者支援室のご協力により北海道大学でも生中継で視聴できるようになりました。北大会場は学術国流会館会議室でした。室工大大会場の参加者は33名でした（今回のお弁当はアスコットのハンバーグ弁当でした）。セミナーの様子は28日の室蘭民報朝刊で紹介されました。



キャリア形成のための
ランチセミナー 第3回

男女共同参画推進室
Office for Promotion of Gender Equality

女性研究者
支援ユニット
Unit for Female Researchers

プロフェッショナルとして 自分らしく生きる

講 師：福井 素子 氏

日本アイビーエム・ソリューション・サービス株式会社 代表取締役社長
1983年北海道大学法学部卒業、1983年日本アイ・ビー・エム株式会社入社、2011年より現職。

日本アイビーエム・ソリューション・サービス株式会社（略称アイソル）
IBM Global Services Japan Solution and Services Company
事業概要：アプリケーション開発・保守サービス（AMS）
システム・インテグレーション・サービス（AIS）
ITサービス（ITS）
ITアウトソーシング・サービス（ITSO）



日 時：平成27年 **4月24日(金)** 12：00～12：45
場 所：室蘭工業大学 A317室
定 員：50名（定員になり次第締め切ります）
参加資格：室蘭工業大学 学部学生・大学院生

（男性の参加も可能です。学年は問いませんが応募多数の場合は学部3・4年生の女性を優先する場合があります。）

申込み締め切り：平成27年4月17日(金)



お申し込みはこちら！

氏名・学科（コース）・学年・E-mail

アドレス を連絡ください。

女性研究者支援ユニット（A331室）

TEL：0143-46-5194 / FAX：0143-46-5195

E-mail：ge_ufr@www.muroran-it.ac.jp

URL：http://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/



平成27年4月24日まで掲示



2015年4月24日(金)

キャリア形成のためのランチセミナー 第3回 アンケート

キャリア形成のためのランチセミナーにご参加いただきありがとうございます。
今後のセミナー開催の参考にさせていただきますので、アンケートへのご協力をお願いいたします。

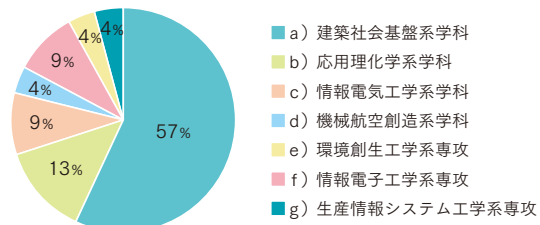
1. 学部 _____ 学科 _____
大学院 _____ 専攻 _____ 年次 _____ 男・女 _____
2. このセミナーは何で知りましたか(複数回答可)
a) ポスター掲示を見た b) 三角柱ポップを見た c) 友人から聞いた
d) 先生のすすめ e) WEB で見た f) その他 ()
3. 現在の進路希望についてお答えください(複数回答可)
a) 本学の修士課程または博士課程への進学 b) 他大学の修士課程または博士課程への進学
c) 外国留学 d) 大学、研究機関等における研究職 e) 会社等における研究職
f) 研究職以外の職種 ()
4. 開催時刻について
a) ちょうど良い
b) 望ましい時刻 (時 分 ～ 時 分)
5. 時間帯について
a) ランチタイムでよい
b) その他 (時 分 ～ 時 分 くらいが良い)
5. 開催回数と開催月について 年 回 月頃
6. 今回参加して
a) とても良かった b) 良かった c) 普通 d) あまり良くなかった e) 良くなかった
d)またはe)の場合は7. に具体的に記入をお願いします。
7. 今後開催してほしいセミナー(呼んで欲しい講師など)や気付いた点、改善すべき点、ご意見ご感想など、是非ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

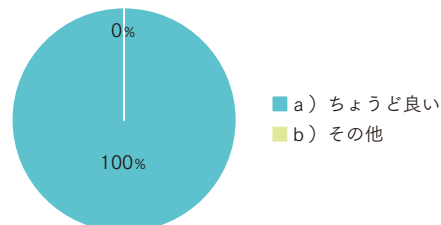
学生向けセミナー

● アンケート結果

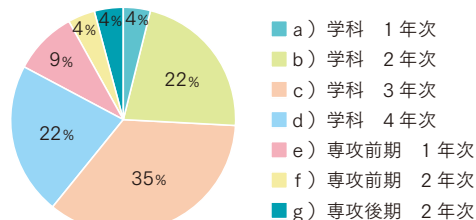
● 学科・専攻



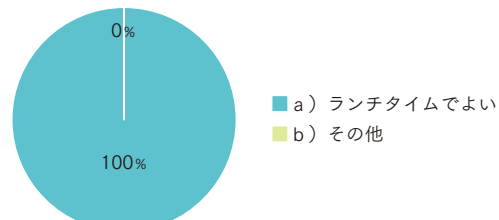
● 開催時間



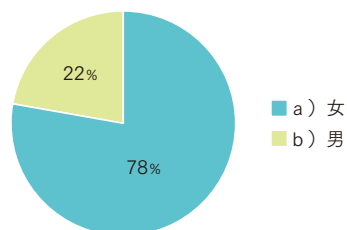
● 年 次



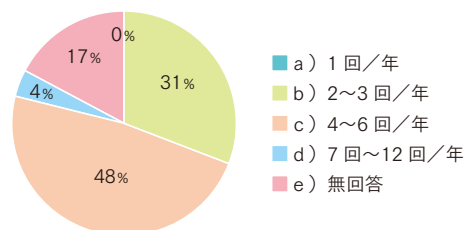
● 時間帯



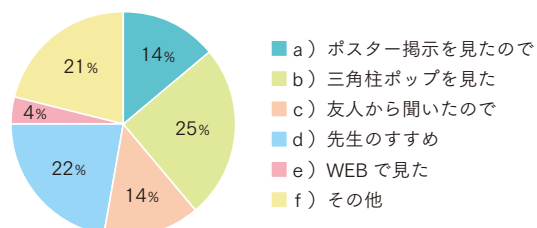
● 性 別



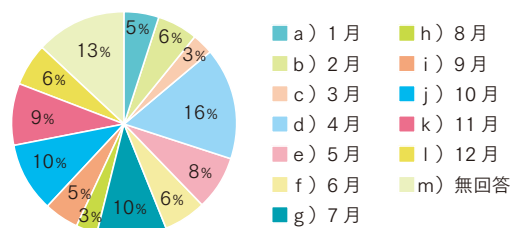
● 開催回数（年）



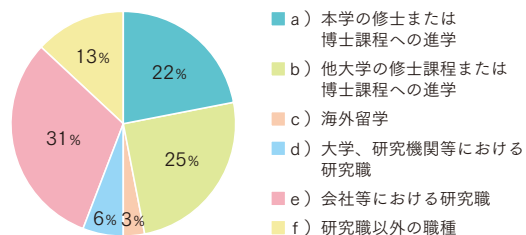
● セミナーを知った理由（全回答に対する％）



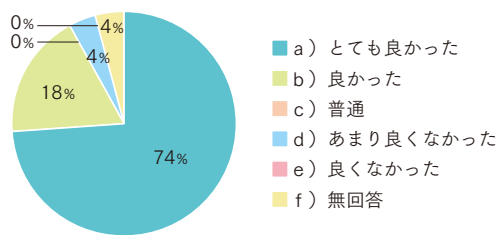
● 開催希望月



● 進路希望



● 参加の感想



● ご意見・ご感想

● 今後開催してほしいセミナー（呼んでほしい講師など）や気付いた点、改善すべき点、ご意見ご感想など、是非ご記入ください。

- 女性の社長さんはすごいなと思った。今の社会で女性が活躍しているのは素晴らしい。(学部2年)
- 福井さんの人生についてききたかったです。(学部2年)
- 電電系の講師さん。(学部2年)
- 専業主婦の話。(学部3年)
- 前回に引き続き、とても参考になるお話でした。お弁当もとてもおいしかったです。(学部3年)
- 技術者としてのキャリアとは何であるか、仕事を通じて学んだことをなどを分かりやすく、図で話して頂き、とても分かりやすく勉強になりました。また、時間と場所のフレキシビリティが重要だという話も、納得しました。建築分野に携わっている方にお話を聞いてみたいです。(学部3年)
- キャリアとは技術や専門性をみがくことだけでなく、ふるまいや行動をみがくことでもあると改めてわかった。私は建築コースに所属しており、設計士の仕事に興味があるので設計士の方の話もききたいです。(学部3年)
- 後半のためになる話が聞けて、非常によかったです。今、進路に悩んでいるため、今回の話を参考に、進路について真剣に考えていきたい。教育職の方の話も聞いてみたいです。(学部3年)
- 工大卒業生の方のメッセージはとても心に残りました。基礎知識はもちろん、人間性、メンタルが大事ということを知りました。次回も参加したいです。建築分野のセミナーを希望します。(学部3年)
- 室蘭工業大学のOG。(学部4年)
- 参加した経験のある人にメールでお知らせいただき、ありがたかったです。次回以降もよろしくお願いいたします。(学部4年)
- ゼネコンの現場監督（女性の方の目線でのお話）。海外で活躍されている方。都市計画や町おこしなどのプロジェクトに携わっている方。震災などのボランティア、支援、カウンセリングなどを行っている方。芸術的な分野で活躍されている方。IT企業のマネジメントを法学部出身の方が行っていることが興味深かったです。キャリア形成のために、「技術」(Expertise)だけでなく、「コミュニケーション能力」(Capabilities)「問題解決能力」が大切であるというのは案外盲点でした。(学部4年)
- 化学系の仕事をしている講師の方を呼んでほしいです。(大学院1年)
- 化学系の講師の方を呼んでほしいです。(大学院1年)



学生向けセミナー

キャリア形成のためのランチセミナー第4回

ママと宇宙エンジニアと大学院生

日 時：平成27年6月29日（月） 12:00～12:45

場 所：室蘭工業大学 A317 室

講 師：永松 愛子 氏

（国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 有人宇宙技術部門有人宇宙技術センター 主任開発員）

キャリア形成セミナー第4回「ママと宇宙エンジニアと大学院生」が6月29日（月）A317室で開催され、学生・院生・研究員・教員など39名が参加しました（今回のお弁当はアスコットのエスカロップ弁当でした）。今回もセミナーの様子は北海道大学で生中継されました。当日の様子は6月30日室蘭民報で紹介されました。



キャリア形成のための
ランチセミナー 第4回

男女共同参画推進室
Office for Promotion of Gender Equality

女性研究者
支援ユニット
Unit for Female Researchers

ママと宇宙エンジニアと大学院生

講 師：永松 愛子 氏

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）
有人宇宙技術部門有人宇宙技術センター 主任開発員

1999年、奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科 博士前期課程修了、同年宇宙開発事業団（現：宇宙航空研究開発機構、JAXA）入社。結婚・出産後に、JAXA 業務の傍ら、大学院博士後期課程へ入学。東京大学大学院 新領域創成科学研究科 先端生命科学専攻を経て、総合研究大学院大学高エネルギー加速器科学研究科 博士後期課程を修了。

国際宇宙ステーション 日本の宇宙実験棟「きぼう」の宇宙放射線被ばく線量計測（宇宙飛行士の個人被ばく線量計測、「きぼう」船内・船外の環境モニタリング）の代表研究者。将来の有人惑星探査に向けた宇宙放射線に対する遮蔽・防護技術開発も担当する。二児の小学生男児の母。労働組合の副委員長をつとめ JAXA 筑波宇宙センターに社内保育園「ほしのご保育園」設立に尽力。社内のワークライフバランス推進にも取り組む。



日 時：平成27年 **6月29日(月)** 12:00～12:45
場 所：室蘭工業大学 A317 室
定 員：50名（定員になり次第締め切ります）
参加資格：室蘭工業大学 学部学生・大学院生（男性の参加も歓迎）
（学年は問いませんが応募多数の場合は学部3・4年生の女性を優先する場合があります。）

申込み締め切り：平成27年6月25日(木)



JAXA/NASA

お申し込みはこちら！

氏名・学科（コース）・学年・E-mail

アドレス を連絡ください。

女性研究者支援ユニット（A331 室）

TEL：0143-46-5194 / FAX：0143-46-5195

E-mail：ge_ufr@www.muroran-it.ac.jp

URL：http://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/



平成27年6月25日まで掲示



男女共同参画推進室

**女性研究者
支援ユニット**
Unit for Female Researchers

2015年6月29日(月)

キャリア形成のためのランチセミナー 第4回 アンケート

キャリア形成のためのランチセミナーにご参加いただきありがとうございます。
今後のセミナー開催の参考にさせていただきますので、アンケートへのご協力をお願いいたします。

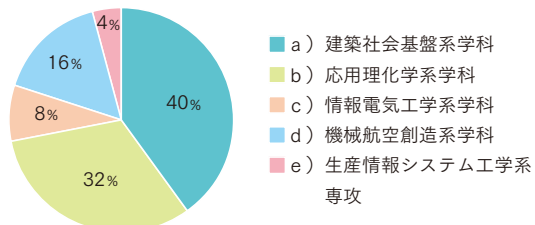
1. 学部 _____ 学科 _____
大学院 _____ 専攻 _____ 年次 _____ 男・女 _____
2. このセミナーは何で知りましたか(複数回答可)
a) ポスター掲示を見た b) 三角柱ポップを見た c) 友人から聞いた
d) 先生のすすめ e) WEB で見た f) その他 ()
3. 現在の進路希望についてお答えください(複数回答可)
a) 本学の修士課程または博士課程への進学 b) 他大学の修士課程または博士課程への進学
c) 外国留学 d) 大学、研究機関等における研究職 e) 会社等における研究職
f) 研究職以外の職種 ()
4. 開催時刻について
a) ちょうど良い
b) 望ましい時刻 (時 分 ～ 時 分)
5. 時間帯について
a) ランチタイムでよい
b) その他 (時 分 ～ 時 分 くらいが良い)
5. 開催回数と開催月について 年 回 月頃
6. 今回参加して
a) とても良かった b) 良かった c) 普通 d) あまり良くなかった e) 良くなかった
d)またはe)の場合は7. に具体的に記入をお願いします。
7. 今後開催してほしいセミナー(呼んで欲しい講師など)や気付いた点、改善すべき点、ご意見ご感想など、是非ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

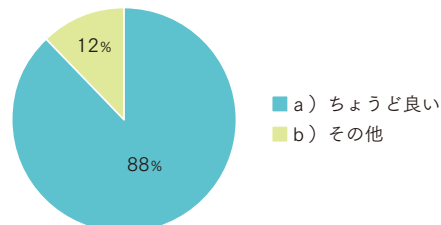
学生向けセミナー

● アンケート結果

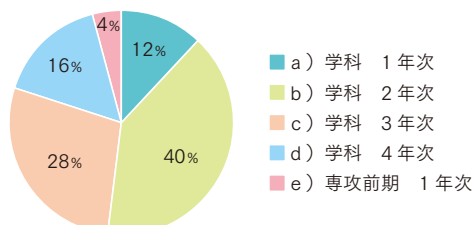
● 学科・専攻



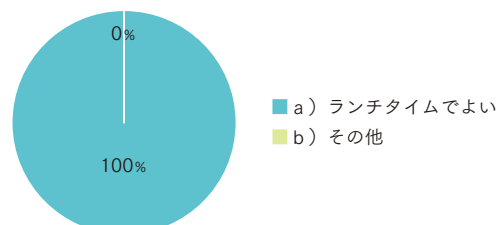
● 開催時間



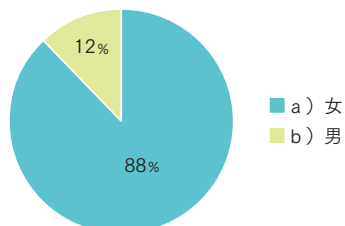
● 年 次



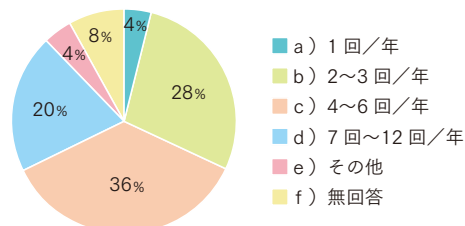
● 時間帯



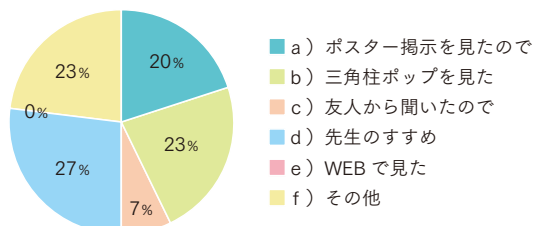
● 性 別



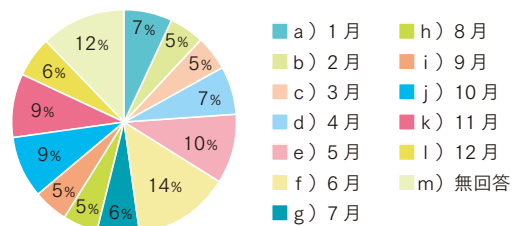
● 開催回数（年）



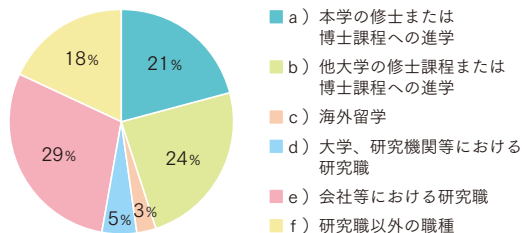
● セミナーを知った理由（全回答に対する%）



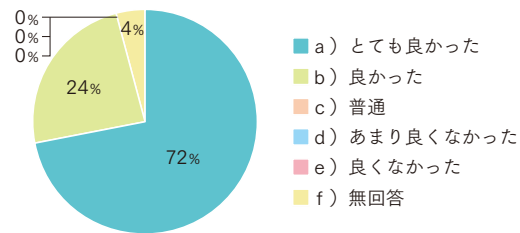
● 開催希望月



● 進路希望



● 参加の感想



● ご意見・ご感想

- 今後開催してほしいセミナー（呼んでほしい講師など）や気付いた点、改善すべき点、ご意見ご感想など、是非ご記入ください。



- ・液体ロケットの研究室の大学の先生を呼んで欲しい。(学部1年)
- ・1つ1つ話がとても丁寧で聞きやすく、分かりやすかったです。(学部2年)
- ・CERNの関係者を呼んでほしい。NASAの関係者を呼んでほしい。(学部2年)
- ・同じ女性で、理系の世界で活やくしてる方から直接はなしを聞いてとても良い刺激になった。また大学院に行く気持ちが高まった。(学部2年)
- ・今回の内容と、自分が好きな映画の話が似ていたので、とても興味がわいた。(学部2年)
- ・働きながら、育児や家事をこなしていて、すごいと思いました。尊敬します。仕事につくときには、その会社が女性にどういった対応してくれるのか、きちんと調べようと思いました。とても参考になりました。ありがとうございます。(学部2年)
- ・とても貴重なお話を聞かせていただけてありがとうございました。働きながら家事、子育て、大学院にまで行くなんてすごいなと本当に思いました。私もやりたいこと全てができるように全てを頑張れるようになりたいと思いました。(学部2年)
- ・①宇宙・情報・機械系のお話ききたいです。②あと、人事や新卒採用担当者の方の就活についての話ききたいです。(学部2年)
- ・バイオ系の方を呼んでもらえるとうれしいです。(学部3年)
- ・食品系やバイオ系の方を呼んでもらえると、うれしいです。(学部3年)
- ・技術者の先輩でしかも女性の方のお話をきく良い機会で毎回勉強になります。(学部3年)
- ・毎回おいしいお弁当ありがとうございます。今回のランチセミナーは分野的にあまり関わりのない分野でしたが、女性として、ママとしてのお話はとても参考になりました。私も「自分が納得できて、周りも幸せになる」選択ができるよう、今から今後の自分の働き方や人生について考えていきたいと思いました。(学部3年)
- ・宇宙ときいて、自分の分野とは関係あるのか不安

だったが、遺伝子工学や放射線の人体への影響などの専門であったり、学科問わず得られること（国際協力、両立の工夫、大学院のこと）など知られて良かったです。社会人になるにあたっての必要なことやためになることをきけてとても良かったです。(学部3年)

- ・「社会人になってから大学院に行く」という考えがあるということを、今回の講義で初めて知った。29歳から入社となると、結婚、出産、育児がキャリアアップに重なるという問題は不安であるので、今回の話で新たな視点に気付かせて頂き、参考になった。ライフステージ設計の話や「自分が納得できて周りも幸せになる選択」をする、という考え方は女性ならではの話もたくさん聴けて、とても勉強になった。(学部3年)
- ・本日は貴重なお話ありがとうございました。小さい頃から宇宙が好きだったとのことで、好きで積み重ねた知識が役立ったということが心に残っています。ありがとうございました。(学部4年)
- ・今回も、メールをいただいて開催を知り、参加いたしました。ありがとうございました。今回の講師の方は宇宙でしたが、僕の学んでいる生物工学の内容も出てきて、今まで宇宙系へ進むことは全く考えていませんでしたが、宇宙系へも視野を広げてみようと思いました。また男性の話も少し聞けて、良かったです。今度は主旨に沿うのか分かりませんが、男性の講師の方からの男女共同参画のお話もきいてみたいと思いました。お弁当もおいしかったです。ありがとうございました。(学部4年)



学生向けセミナー

キャリア形成のためのランチセミナー第5回

工業大学出身ならではの経験と仕事とは？

日 時：平成27年10月20日（火） 12：00～12：45

場 所：室蘭工業大学 A317 室

講 師：桑原 順子 氏（福岡工業大学 工学部 生命環境科学科 准教授）

第5回のランチセミナーは、九州工業大学出身で福岡工業大学准教授の桑原先生を講師に迎え46名が参加して開催されました（今回のお弁当はアスコットのハンバーグ弁当でした）。今回も北海道大学女性研究者支援室のご協力で北大でも生中継されました。セミナーの様子は2015年10月22日の室蘭民報で紹介されました。



キャリア形成のための
ランチセミナー 第5回

男女共同参画推進室
Office for Promotion of Gender Equality

女性研究者
支援ユニット
Unit for Female Researchers

工業大学出身ならではの 経験と仕事とは？

講 師：桑原 順子 氏

福岡工業大学 工学部 生命環境科学科 准教授 博士（工学）

1991年鹿児島県立加世田高等学校卒業。1995年九州工業大学工学部物質工学科卒業。1996年同大学院工学研究科中退後、九州共立大学工学部助手として着任。勤務しながら2000年九州工業大学大学院博士前期課程に再入学し、2005年博士後期課程修了。2008年福岡工業大学工学部生命環境科学科に助教として着任、2012年より准教授。現在9名のB4と2名のM2が所属する研究室を運営。福岡県環境審議会委員。子供は9歳の女の子と6歳の男の子の2人、パートナーは国家公務員。保育園と学童の送迎と参観行事などは2人で相談、協力しながら分担。



日 時：平成27年 **10月20日(火)** 12：00～12：45
場 所：室蘭工業大学 A317 室
定 員：50名（定員になり次第締め切ります）
参加資格：室蘭工業大学 学部学生・大学院生（男性の参加も歓迎）
（学年は問いませんが応募多数の場合は学部3・4年生の女性を優先する場合があります。）

申込み締め切り：平成27年10月15日(木)



お申し込みはこちら！

氏名・学科（コース）・学年・E-mail

アドレスを連絡ください。

女性研究者支援ユニット（A331 室）

TEL：0143-46-5194 / FAX：0143-46-5195

E-mail：ge_ufr@www.muroran-it.ac.jp

URL：http://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/



平成27年10月19日まで掲示



男女共同参画推進室

**女性研究者
支援ユニット**
Unit for Female Researchers

2015年10月20日(火)

キャリア形成のためのランチセミナー 第5回 アンケート

キャリア形成のためのランチセミナーにご参加いただきありがとうございます。
今後のセミナー開催の参考にさせていただきますので、アンケートへのご協力をお願いいたします。

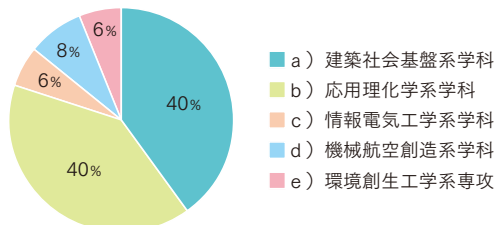
1. 学部 _____ 学科 _____
大学院 _____ 専攻 _____ 年次 _____ 男・女 _____
2. このセミナーは何で知りましたか(複数回答可)
a) ポスター掲示を見た b) 三角柱ポップを見た c) 友人から聞いた
d) 先生のすすめ e) WEB で見た f) その他 ()
3. 現在の進路希望についてお答えください(複数回答可)
a) 本学の修士課程または博士課程への進学 b) 他大学の修士課程または博士課程への進学
c) 外国留学 d) 大学、研究機関等における研究職 e) 会社等における研究職
f) 研究職以外の職種 ()
4. 開催時刻について
a) ちょうど良い
b) 望ましい時刻 (時 分 ～ 時 分)
5. 時間帯について
a) ランチタイムでよい
b) その他 (時 分 ～ 時 分 くらいが良い)
5. 開催回数と開催月について 年 回 月頃
6. 今回参加して
a) とても良かった b) 良かった c) 普通 d) あまり良くなかった e) 良くなかった
d) または e) の場合は7. に具体的に記入をお願いします。
7. 今後開催してほしいセミナー(呼んで欲しい講師など)や気付いた点、改善すべき点、ご意見ご感想など、是非ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

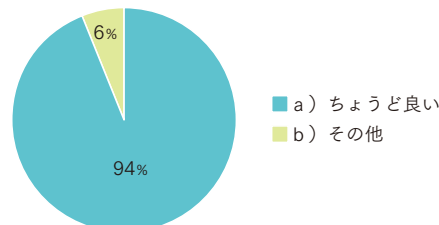
学生向けセミナー

● アンケート結果

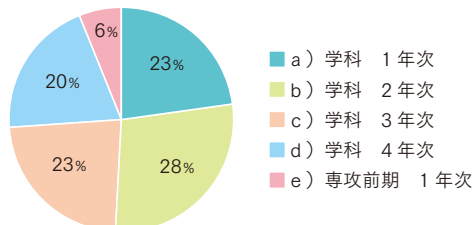
● 学科・専攻



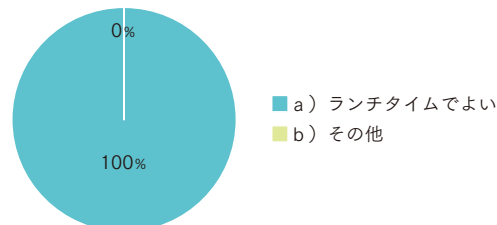
● 開催時間



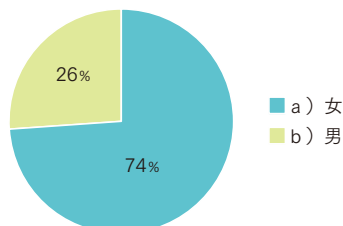
● 年 次



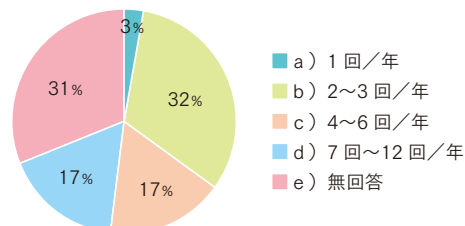
● 時間帯



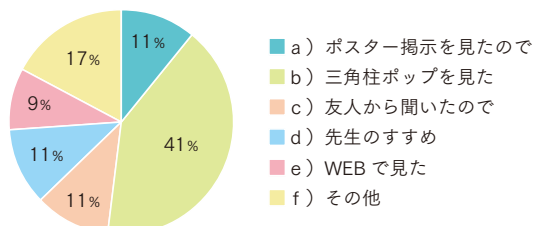
● 性 別



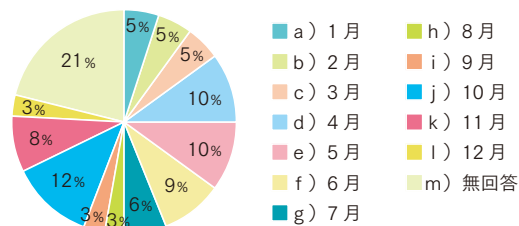
● 開催回数（年）



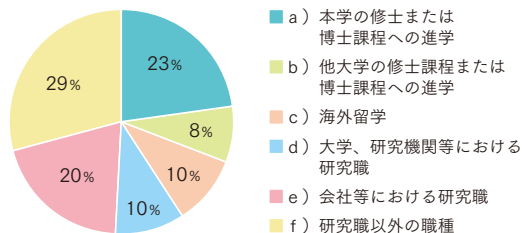
● セミナーを知った理由（全回答に対する％）



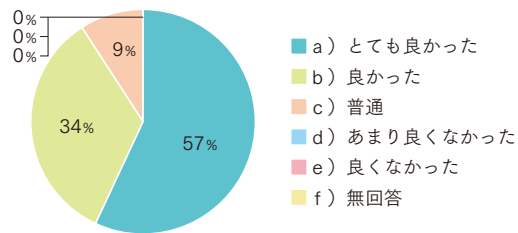
● 開催希望月



● 進路希望



● 参加の感想



● ご意見・ご感想

- 今後開催してほしいセミナー（呼んでほしい講師など）や気付いた点、改善すべき点、ご意見ご感想など、是非ご記入ください。

- ・ハンバーグデリシャス（学部1年・男）
- ・でんじろう先生、医者、深い（学部1年・男）
- ・まだ1年生だけど、これから先を考える上で貴重な話をきけたと思いました。特に、研究職に就きながら育児をしたりと女性として大切にしていきたいことも両立なさっていて素晴らしいなと感じました。ありがとうございました。お弁当もおいしかったです。（学部1年・女）
- ・授業で押しやり、質問をしていて時間がまにあわない。もう少し遅くしてほしい。途中からでも入りやすい空気がいい。（学部2年・男）
- ・女性の方で研究をすることで新たな発見が得られると思いました。（学部2年・男）
- ・なんか申し訳ないですが、キャリア形成のためのセミナーが少なく感じ、自分の聞きたかった話があんまり無かった気がする。（学部2年・女）
- ・最初の方の話がきけなかったのでもんな話をしてたんだろうと思いました。話してる前で食事するのは話してる人に対して少しもうしわけない気持ちでした。（学部2年・女）
- ・建設会社で活やくされてる女性の方のお話をきいてみたい。個人的には大工系や施工系の方。へやがすごくさむかったです。（学部2年・女）
- ・企業に就職した方の話もきいてみたいと思いました。（学部3年・女）
- ・福岡工業大学は、室蘭工業大学と同じくらいの女子の数なので、とても身近に感じた。（学部3年・女）



- ・私もバイオシステム系を専攻しているので今回の話は、とてもためになりました。「誰かのために」を実現できるのが工学の魅力だと再確認できました。またこのようなセミナーは行ってくると嬉しいです。（学部3年・女）
- ・工学部出身の女性の方のお話をきける機会はほとんどないのでとても参考になります。働きながら、子育てなど貴重なお話しありがとうございました。（学部3年・女）
- ・女性の設計士の方のお話をききたい。身近なサービスをうまく利用していくことは子育てと働くことの両立にとっても重要なのだと思った。室工でもFITのようなものがあればいいと思った。（学部3年・女）
- ・自分の分野とは異なる分野の方でしたが、同じ女性として仕事と家庭との両立についてのお話など、とても参考になりました。（学部3年・女）
- ・ランチセミナーはとてもよい。またやってほしい。（学部4年・女）
- ・事前に質問募集（紙などで）はどうでしょうか。（学部4年・女）
- ・誰かのために研究するというモチベーションがあると、頑張れるということを再認識しました。ありがとうございました。（学部4年・男）



2-5-2 ロールモデル集

本学大学院を修了して社会で活躍している女性からのメッセージを集めたロールモデル集「室蘭工業大学ロールモデル集：大学院を修了した先輩11名からあなたへ贈るメッセージ」を平成26年度に編集し、27年4月1日に発行した。4月6日の室蘭民報朝刊で紹介された。5000部を発行し、学内での配布、特に女子学生への送付のほか、全国の大学、高等学校、関連機関等に発送した。「進学で得たものや仕事の魅力…後輩たちにアドバイス」として4月10日の室蘭民報で紹介された。(ロールモデル集の詳細は3資料編3-2)

室蘭工業大学ロールモデル集： 大学院を修了した先輩11名からあなたへ贈るメッセージ



学長あいさつ

【室蘭工業大学ロールモデル集：大学院を修了した先輩11名からあなたへ贈るメッセージ】をお届けします。

本学に2014年度に入学した学部1年生の女子学生率は12%（25期）、大学院博士前期課程では、10%（25期）、博士後期課程では14%（25期）であり、工業大学であることを割り引いても、小さな数字です。しかしながら、キャンパスでは数以上に女子学生の活躍が目立ち、その一つがロールモデルとなる女性教職員の数も、本学全体で約100人いる男女共同参画推進室の推進により増加しています。

今後は女子学生の皆さんが、就職分野を広げていくことが重要だと考えています。その一つが、就職先が自らの将来を考えるきっかけにしてください。女子学生が就職先が選べる時代においては、女性が増える分野はこれまで以上に広がります。本学の第一のミッションである女性性のある高度な科学技術者を育てることにおいても、女子学生の皆さんがより重要な存在となり、皆さんの活躍がこれからの日本の社会、産業の発展には欠かせません。本学も様々な観点から、大学をあげて皆さんを育て、活躍できる環境を提供していきます。



学生のみなさま
キャリア計画に
きっとお役にたちます
男子学生もぜひどうぞ

2015年4月発行

男女共同参画推進室

女性研究者
支援ユニット
Unit for Female Researchers

